



おめでとうございます 助け合い、寄り添い50年

結婚50年を迎える富合町の御夫婦を祝福しての式典が、9月17日(土)午前10時より、アスパルホールで開催されました。富合校区社会福祉協議会が毎年実施しているもので、今年は19組の御夫婦を表彰。村崎会長が一人一人にお祝いの言葉を添え、賞状と記念品を手渡しました。来賓のお祝いに、結婚当時に流行った歌や出来事の紹介があり、当時のことを思い浮かべられたのではないのでしょうか。最後に平江昭一・壽榮御夫妻が代表して次のように謝辞を述べられました。

謝辞要旨

「本日はこのような表彰式を催していただき、また心温まるお祝いの言葉をいただきありがとうございました。結婚50年という重みを今改めて噛みしめています。二人で歩いた年月は楽しいこともありました、苦しいことも多々ありました。今は多くの孫にも恵まれ末広がりに榮えております。このように幸せに暮らせるのも皆様のおかげです。これからの人生を、笑顔で、楽しく、健康で過ごしていきたいと思ひます。そして身体の動くかぎり、地域のお役に立てるように頑張っていきます。本日はありがとうございました」



謝辞を述べる平江昭一・壽榮さん

元気をプレゼント

続いて行われた敬老会では、太鼓演奏・歌・お話でホールが笑顔でいっぱいになりました。



浄法たから保育園 のびのびと かいっぱい 真っ直ぐに



明るい歌声
西村直子さん



笑いでヨガ
寿咲亜似さん

小学生が描いた「うちのおじいちゃん・おばあちゃん」



「あそこのじいちゃんだろ！ 似とるもん」